

令和6年度 公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団

事業報告

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

[1] [療育指導事業（子ども発達支援センター）]

さまざまな障がいのある子どもたちの主体的な発達を支援するために、子ども発達支援センター・こうべ、さんだ、はんしんにおいて、理学療法、作業療法、聴覚言語療法などを用いて働きかけをした。

(1) 通所訓練事業（個別・グループ）

在籍児数	「子ども発達支援センター・こうべ」	260名
	「子ども発達支援センター・さんだ」	127名
	「子ども発達支援センター・はんしん」	22名
	計	409名
	(前年	432名)

[個別訓練]

月4回または月2回、個別で聴覚言語療法・理学療法・作業療法などを実施した。

計 405 名

[グループ訓練]

月2回、グループによる「聴覚言語療法」を実施した。

○ 聴覚言語療法	「子ども発達支援センター・こうべ」	計 2 名
○ 聴覚言語療法	「子ども発達支援センター・さんだ」	計 2 名

訓練児内訳：

年齢別内訳		地域別内訳	
0歳～2歳	6名	神戸市	255名
3歳～5歳	49名	三田市	122名
6歳～8歳	133名	西宮市	11名
9歳～12歳	192名	尼崎市	9名
13歳以上	29名	三木市	3名
合 計	409名	川西市	2名
		加東市	2名
障がい別内訳		大阪府茨木市	2名
発達障がい	355名	芦屋市	1名
知的障がい	40名	宝塚市	1名
肢体不自由	9名	加古川市	1名
重複障がい	1名		
構音障がい	2名		
その他	2名		
合 計	409名	合 計	409名

月4回の通所児 11名

月2回の通所児 397名

月1回の通所児 1名

訓練費減額サービス利用人数 12名

(2) 相談・指導事業

相談児内訳：

年齢別内訳		地域別内訳	
0歳～2歳	11名(11名)	三田市	104名(119名)
3歳～5歳	35名(37名)	神戸市	71名(76名)
6歳～8歳	75名(89名)	尼崎市	3名(3名)
9歳～12歳	56名(63名)	西宮市	2名(4名)
13歳以上	7名(8名)	大阪府茨木市	2名(4名)
合 計	184名(208名)	加古川市	1名(1名)
障がい別内訳		姫路市	1名(1名)
発達障がい	155名(175名)		
知的障がい	21名(21名)		
肢体不自由	2名(2名)		
構音障がい	2名(6名)		
重複障がい	0名(0名)		
その他	4名(4名)		
合 計	184名(208名)	合 計	184名(208名)

* () は延べ人数

相談内容内訳：

相談内容			
発達評価	57名(59名)	訓練評価	86名(87名)
発達相談	37名(51名)	不定期訓練	3名(7名)
その他	1名(4名)		
合 計			184名(208名)

* () は延べ人数

相談費免除サービス利用件数 184件

(3) 他団体への療育指導事業

療育支援の要請があった施設や学校に、訓練士が出向き、訓練や相談を行った。

派遣先	言語聴覚士	作業療法士	理学療法士
神戸市総合療育センター	8名/週	22名/週	9名/週
神戸市東部療育センター	7名/週	18名/週	6名/週
神戸市西部療育センター	11名/週	25名/週	8名/週
三田市立ひまわり特別支援学校小学部	1名/月	1名/月	1名/月
三田市立ひまわり特別支援学校中・高等部	1名/月	1名/月	1名/月
宍粟市療育事業(スクスク教室)	2名/週	3名/週	
はりま自立の家(宍粟市)			4名/週
しろう自立の家(宍粟市)			1名/週
はんしん自立の家(宝塚市)			3名/週
猪名川町療育事業	2名/週	2名/週	1名/週
ウエルネット三田	2名/月	2名/月	2名/月
こどもコミュニティケア(神戸市垂水区)	2名/週	1名/週	1名/週
すくすく学級(芦屋市)		1名(半日)/週	
あしやみらい(芦屋市)	1名/週		

週、月または年当たりの延派遣人数

(4) (第48回) ことばの巡回相談(心身障害幼児言語巡回相談指導事業)

療育機関が手薄な地域において、ことばの発達の遅れや発話不明瞭など様々なことばの問題を主訴とする子どもたちの言語症状を評価し、相談・指導を行った。

日程：令和6年8月1日～8月30日

場所：兵庫県下の健康福祉センター(保健所)および地域の保健センター 計2か所

指導：当財団言語聴覚士

指導児数：児と保護者 4組(昨年実績：3カ所 22組)

後援：兵庫県

令和6年度実績：

地区	実施場所	実施日程	実施人数	人数集計
西播	福崎町保健センター	8月19日(月)	3名	3名
但馬	香美町保健センター	8月29日(木)	1名	1名
合計	2カ所			4名

年齢別人数：

3歳未満	0名
3歳	2名
4歳	1名
5歳	0名
6歳	1名
7歳以上	0名
合計	4名

障害別人数：

言語発達遅滞	2名
構音障がい	1名
発達障がい	1名
知的障がい	0名
吃音	0名
特になし	0名
合計	4名

(5) 療育研修会

発達上に課題のある子どもたちの援助をしている現場の指導員や教諭、保護者に対して療育に関する情報提供を目的に研修を実施した。

- ① シェルボーン・ムーブメント 国際シェルボーン・ムーブメント認定コース
初級者養成コース(セッション1・2/セッション3・4)

日程：令和6年7月14日(日)(セッション1・2)

令和6年7月15日(月・祝)(セッション3・4)

場所：神戸市中央区文化センター

講師：平井 真由美 氏(国際シェルボーン協会認定コースリーダー)

衣本 真理子 氏(国際シェルボーン協会認定コースリーダー)

受講者：15名

受講者内訳：

地域別人数(名)		職種別人数(名)	
兵庫県	8	保育士、児童発達支援(指導員)	7
大阪府、京都府、滋賀県	各2	児童発達支援管理責任者、作業療法士	各2
奈良県	1	言語聴覚士、小学校教諭	各1
		不明	2
合計	15	合計	15

② シェルボーン・ムーブメント実践者コース（セッション５・６）

日程：令和６年１０月１２日（土）

場所：神戸市中央区文化センター

講師：瀧澤 聡 氏（日本シェルボーン・ムーブメント協会会長）

受講者：３名

③ シェルボーン・ムーブメントで育む 言語コミュニケーション療育講座（親と子のシェルボーン・ムーブメント）

日程：講義…令和６年１１月５日（火）～１１月２６日（火）まで期間限定で配信

実技…令和６年１１月３０日（土）

場所：講義…オンラインによる開催（YouTube）

実技…神戸市中央区文化センター

講師：山田 直樹 氏（当財団言語聴覚士）

受講者：講義４６名 実技６組（親子１２名）

受講者内訳：（講義）

地域別人数（名）	
兵庫県	43
大阪府、新潟県、神奈川県	各 1
合計	46

（実技）

地域別人数（名）		年齢別人数（名）	
神戸市	5	5 歳	2
三田市	1	8 歳、4 歳、1 歳、0 歳	各 1
合計	6	合計	6

④ 発達障がいがある子どもたちの性教育 ～将来を考えた今からできる支援と問題行動への対応～

日程：令和６年１０月５日（土）※見逃し配信あり

場所：オンライン配信（Microsoft Teams）

講師：川上 ちひろ 氏（岐阜大学医学教育開発研究センター、NPO 法人アスペ・エルデの会）

受講者：２０６名

受講者内訳：

地域別人数（名）		職種別人数（名）	
兵庫県	72	教育関係者	31
大阪府	17	心理士	17
福岡県	10	保育士、作業療法士	各 11
京都府、神奈川県、愛知県	各 8	児童指導員、保護者	各 10
熊本県	6	支援員、言語聴覚士	各 9
三重県、京都府	各 5	医師、児童発達支援管理責任者	各 6
北海道、大分県、奈良県、埼玉県、島根県	各 4	看護師	5
滋賀県、青森県、千葉県、福井県、岐阜県	各 3	相談員、医療関係者	各 4
岡山県、和歌山県		理学療法士	3
沖縄県、鹿児島県、徳島県、宮崎県、広島県、愛媛県	各 2	ケースワーカー	2
静岡県、高知県、宮城県、長野県、鳥取県	各 1	当事者、サービス管理責任者、大学教員、大学院生、歯科衛生士	各 1
茨城県、岩手県、山梨県、福島県、栃木県		市議会議員、理事長	
長崎県			
無回答	3	無回答	61
合計	206	合計	206

⑤ 医療的ケア児・者の災害時支援について ～日常の備えから災害時対応まで～

日程：令和6年12月21日（土）※見逃し配信あり

場所：兵庫県立のじぎく会館

講師：本田 義信 氏（いわき市医療センター未熟児・新生児科医師）

受講者：110名

受講者内訳：

地域別人数（名）	
兵庫県	44
大阪府	7
岡山県、宮崎県	各5
奈良県	4
愛知県、愛媛県、京都府、島根県、福岡県、北海道	各3
沖縄県、神奈川県、岐阜県、徳島県、鳥取県、栃木県	各2
青森県、岩手県、茨城県、埼玉県、千葉県、山梨県、長野県、新潟県 三重県、滋賀県、和歌山県、広島県、香川県、長崎県、熊本県	各1
合計	110

⑥ 保護者のための療育講座 お子さんの身の回りの動作や手先の運動を育てるために

日程：令和7年2月1日（土）※見逃し配信あり

場所：神戸市男女共同参画センターあすてっぷ KOBE

講師：菊池 彩子 氏（当財団作業療法士）

受講者：69名（会場参加…12名、後日配信…57名）

受講者内訳：

地域別人数（名）	
兵庫県	52
大阪府	2
北海道、埼玉県、岐阜県、広島県、山口県	各1
合計	59

（6）講師の派遣

要請のあった団体（学校、幼稚園、保育所、療育施設など）に、職員を講師として派遣した。

派遣先	テーマ	受講者数	実施者
さんだ子ども発達支援センター かるがも園	子ども療育講座 ～すぐに役立つ気になる子どもへの理解と支援～	100名	財団職員2名
悦萃坊（台湾）	シェルボーン・ムーブメント ～初級者コース～	54名	財団職員2名
大阪リハビリテーション専門学校	感覚統合理論の基礎編	20名	財団職員1名
大阪リハビリテーション専門学校	感覚統合理論の応用編	20名	財団職員1名
母子小学校	吃音のある子の指導・支援について	11名	財団職員1名

(7) 実習生・研修生の受け入れ指導

言語聴覚士、作業療法士、理学療法士の養成機関より、依頼があった学校の学生を受け入れて、指導した。

種別	学校名	日程	人数	実習地
PT	神戸国際大学 リハビリテーション学部 理学療法士学科	令和6年8月24日 ～8月28日	2名	神戸市総合療育センター
OT	関西医療大学 保健医療学部 作業療法学科	令和6年6月10日 ～8月2日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	兵庫医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科	令和7年1月6日 ～3月1日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	神戸医療福祉専門学校 三田校 作業療法士科	令和6年7月22日 ～9月27日	1名	子ども発達支援センター・さんだ
		令和7年1月14日 ～2月14日	1名	
		令和7年3月3日 ～3月14日	1名	
	藍野大学 医療保健学部 作業療法学科	令和6年9月2日 ～9月6日	1名	神戸市総合療育センター
		令和7年2月3日 ～2月7日	1名	
	姫路獨協大学 医療保健学部 作業療法学科	令和6年10月7日 ～10月26日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
ST	関西総合リハビリテーション専門学校 言語聴覚学科	令和6年7月1日 ～7月26日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	神戸医療福祉専門学校 三田校 言語聴覚士科	令和6年6月3日 ～7月26日	1名	子ども発達支援センター・さんだ
		令和7年1月6日 ～2月28日	1名	
	大阪医療福祉専門学校 言語聴覚士学科	令和6年8月28日 ～9月27日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
		令和6年9月30日 ～10月31日	1名	
	神戸総合医療専門学校 言語聴覚士科	令和6年10月21日 ～11月18日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	姫路医療専門学校 言語聴覚士科	令和6年11月5日 ～12月20日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 福祉リハビリテーション学科 言語聴覚専攻	令和6年11月11日	1名	子ども発達支援センター・こうべ

(8) 児童発達支援・放課後等デイサービス

未就学・就学児で、集団療育および個別療育を行う必要があると認められる子どもたちを対象に、日常生活における基本的な動作の指導や知識技術の獲得支援、集団生活への適応訓練などを行った。

◎ハッピーキッズ in こうべ

通所児：児童発達支援	10名（日）
放課後等デイサービス	10名（日）
計	20名

保育所等訪問支援：障がいのある子どもが通う小学校、幼稚園を訪問し、集団生活における子どもへの適切な支援について関係者と情報共有を行った。 9件

◎センターキッズ

通所児：放課後等デイサービス 15名（日）

（9）三田市障害児療育センター（児童発達支援センターかるがも園）

◎児童発達支援（かるがも園）

就学前の障がいのある子どもに対して、一人一人に合わせた専門的な療育を行うとともに、保育スタッフと訓練士が協力して多角的な支援を行った。

在籍児数 かるがも園（週5日単独通園） 20名
 すくすく教室（週1～2親子通園） 28名
たけのこクラブ（週1日並行通園） 23名
 計 71名
 （年間延べ 5,447名）

通園児・訓練の状況

年齢別内訳		個別訓練	
0歳児	0名	理学療法	50回
1歳児	5名	作業療法・感覚統合療法	525回
2歳児	14名	聴覚言語療法	161回
3歳児	18名	グループ訓練	
4歳児	18名	聴覚言語療法	42回
5歳児	16名	作業療法	42回

◎保育所等訪問支援（かるがも訪問支援）

障がいのある子どもが通う小学校、幼稚園を訪問し、集団生活における子どもへの適切な支援について関係者と情報共有を行った。

訪問事業件数：16件 相談事業：12件

◎相談支援事業（かるがも相談支援）

家族や関係機関等の相談に応じて必要な情報提供を行い、連携して課題解決にあたった。また、定期的にモニタリングを実施して利用者に合わせたプランの提案を行った。

在籍児・者数 障害児相談支援 195名
計画相談支援 9名
 計 204名

相談支援の状況

指定相談支援事業		基本相談	
新規計画作成	30件	電話相談	184件
計画作成	177件	訪問相談	0件
モニタリング	188件	来所相談	22件
		その他	11件

◎日中一時支援（のびのびクラブ）

家族の就労や休息等により預りが必要な子どもに対して、かるがも園の保育終了後に一時預りを行った。

実利用人数：35名

年間延べ利用児童数：1,392名

◎その他の事業

研修の実施

内容	実施日程	対象
「かるがも園の療育について」	4月25日(木)	(かるがも園) 保護者10名
「かるがも園・すくすく教室の療育について」	6月18日(火) 6月19日(水) 6月20日(木)	(すくすく教室) 保護者15名
「骨盤ケア、ウォーキング、抱っこひも相談」	9月11日(水)	保護者10名
「シェルボーン・ムーブメント研修」	10月28日(月) 10月29日(火) 10月30日(水)	(すくすく教室) 保護者17名
「卒・退園児の保護者のお話」	3月11日(火)	保護者5名

実習生の受け入れ

学校名	日程	受入人数
湊川短期大学 人間生活学科 人間健康専科 2年	令和6年8月5日 ～9月24日	4名
兵庫教育大学 学校教育学部 幼児教育グループ 2年	令和6年9月9日 ～9月24日	1名
湊川短期大学 幼児教育保育学科 2年	令和6年9月30日 ～10月10日	2名
湊川短期大学 幼児教育保育学科 1年	令和7年1月31日 ～3月25日	4名
関西学院短期大学 保育科 1年	令和7年3月3日 ～3月18日	1名
神戸常盤大学 教育学部 こども教育学科 3年	令和7年3月3日 ～3月14日	1名
ヒューマンアカデミー心斎橋校 こども保育専攻	令和7年3月3日 ～3月14日	1名

園庭開放

休日に園庭を開放し、園児や卒退園児とそご家族が遊べる場所を提供した。また今年度は一般の方にも呼びかけ、地域の子どもや家族にも参加していただけた。

実施日時	参加人数
令和6年5月11日(土)	在籍児・卒退園児他46名、ボランティア3名 合計49名
令和6年7月13日(土)	在籍児・卒退園児他54名
令和6年8月24日(土)	在籍児・卒退園児・一般他84名
令和6年11月2日(土)	警報発令のため中止

令和7年2月1日（土）	在籍児・卒退園児他 42 名
令和7年3月1日（土）	在籍児・卒退園児・一般他 59 名、ボランティア 2 名 合計 61 名

緑の子育てミーティング

緑にあふれた芝生ひろばを守り育て、芝生を通じて地域の方々とつながりを持つため、定期的にボランティアとミーティングを開催し、芝生の管理作業についての話や、近況報告等を行った。

実施日時	参加人数
令和6年4月20日（土）	ボランティア 3 名、職員 3 名 合計 6 名
令和6年5月11日（土）	ボランティア 4 名、職員 4 名 合計 8 名
令和6年6月8日（土）	ボランティア 4 名、職員 3 名 合計 7 名
令和6年7月13日（土）	ボランティア 4 名、職員 3 名 合計 7 名
令和6年8月24日（土）	ボランティア 2 名、職員 3 名 合計 5 名
令和6年10月5日（土）	ボランティア 2 名、職員 4 名 合計 6 名
令和6年11月2日（土）	ボランティア 4 名、職員 4 名 合計 8 名
令和7年2月1日（土）	ボランティア 1 名、職員 4 名 合計 5 名
令和7年3月1日（土）	ボランティア 3 名、職員 4 名 合計 7 名

[2] [激励支援事業]

(1) 第24回 サマースクール

日 程：令和6年8月2日（金）～8月3日（土）

場 所：子ども発達支援センター・さんだ
三田市野外活動センター

内 容：家族から離れた1泊2日の集団生活の中で様々なプログラムにチャレンジすることで、子どもたちの主体性や協調性を育み、豊かな発達を促すことを目的に開校した。

援 助：神戸市社会福祉協議会 障害者福祉基金 フェスピック事業助成

参加児：小学生 10名 スタッフ7名 ボランティア2名

参加児内訳：

地域別人数		学年別人数	
神戸市	8名	1年生	0名
三田市	2名	2年生	2名
		3年生	2名
		4年生	3名
		5年生	1名
		6年生	2名
合計	10名	合計	10名

(2) 第45回 夏のレクリエーションツアー

日 程：令和6年9月7（土）・10月5日（土）

場 所：キッザニア甲子園

内 容：阪神・神戸地域の障がいのある子どもたちと家族を対象に、楽しみながら仕事にチャレンジし、社会のしくみを学ぶことができる「キッザニア甲子園」へのツアーを開催した。

援 助：兵遊協福祉基金

神戸市社会福祉協議会 児童福祉基金 唐川民間社会福祉団体事業助成

物品寄贈：丸中製菓株式会社・サントリー株式会社神戸支社・アサヒフーズ株式会社

参加者：子どもと家族 310名 スタッフ 23名

参加者内訳：

地域別参加人数		年齢別人数（対象児・者）	
神戸市	172名	3～6歳	45名
三田市	61名	7～12歳	82名
西宮市	27名	13～15歳	4名
宝塚市	18名		
尼崎市	16名		
伊丹市	6名		
三木市	4名		
加古川市	3名		
加東市	3名		
合計	310名	合計	131名

（3）少林寺拳法連盟「KHSCさんだ」秋季レクリエーション

日 程：令和6年11月3日（日）

場 所：武庫川ウォーキングコース

内 容：子ども発達支援センター・さんだの少林寺拳法教室の参加者が交流を深めることを目的に、レクリエーションを開催し、地域奉仕としてゴミ拾いを行った。

参加者内訳：中学生以下5名、高校生以上3名、教室指導者4名、保護者5名

（4）子どもたちの個性を育てる活動

身体活動をととして、子どもたちの身体能力の発達と精神的な発達を支援した。

中学生・高校生クラブは、将来の社会参加を見据えて、社会適応能力を養った。

場所：子ども発達支援センター・さんだ

活動	実施曜日	登録人数	活動回数	延参加人数
トランポリン	毎週火・木曜日	22名	92回	544名
リズム体育教室	第2・4水曜日	4名	23回	75名
少林寺拳法	毎週日曜日	9名	44回	316名
中学生クラブ	月1回土曜日	4名	13回	25名
高校生クラブ	月1回土曜日	4名	13回	40名
自然体験クラブ	月2回土曜日	24家族	21回	420名

（5）神戸ストークス バスケットボール 試合招待 Kids Dream Project

プロバスケットボールチーム：神戸ストークスより、子どもたちと家族を試合にご招待いただいた。
また、試合前に選手と一緒に入場するエスコートキッズにも参加させていただいた。

招待日程：令和6年12月 7日（土）神戸市立中央体育館 11家族 37名

令和7年 3月22日（土）神戸市立中央体育館 7家族 26名

(6) 他団体事業援助

子どもたちの発達援助のために、他団体が開催している事業に援助をした。

- ・兵庫リハビリテーション心理研究会 第39回大会
- ・兵庫リハビリテーション心理研究会 第35回療育キャンプ
- ・第51回兵庫県連合心理療育キャンプ

(7) 海外療育支援事業

検討作業のみ実施した。

[3] [愛護思想啓発事業]

(1) 啓発文書の発行

① 令和5年度 事業報告書

発行日：令和6年5月

発行数：3,500部

② 短報の発行

発行日：令和6年8月

発行数：1,800部

令和7年3月

発行数：2,100部

③ 「財団だより51号」(機関紙)

発行日：令和6年11月

発行数：3,000部

(2) 令和6年度 療育募金

期 間：令和6年5月～令和7年3月

内 容：子ども発達支援センターの「初回相談料無料」や「非課税世帯への訓練費減免」のために、年間の療育活動に対する募金を行った。

協力団体・個人：

ロータリークラブ	8	その他団体	62
ライオンズクラブ	1	個人	26
社会福祉協議会	4		
合 計	101件		

(3) 令和6年度「サマープログラム募金」

期 間：令和6年5月～令和6年12月

内 容：「夏のレクリエーションツアー」「ことばの巡回相談」「サマースクール in さんだ」「少林寺拳法教室秋季レクリエーション」を実施するために募金を行った。

協力団体・個人：

ロータリークラブ	4	その他団体	49
社会福祉協議会	2	個人	24
合 計	79件		

(4) 賛助会員の募集

期 間：通年

内 容：個人や団体に向けて、障がいのある子どもたちへの理解を深めていただき、子どもたちの活動を支援して下さる「賛助会員」を募った。

協力会員数：1, 160名（前年1, 168名）

(5) チャリティーボックス募金

期 間：通年

内 容：医院やホテル、飲食店などにチャリティーボックスを設置してもらい、募金を呼びかけた。

設置協力数：298ヶ所

(6) 子ども未来応援募金

期 間：通年

内 容：家庭用のチャリティーボックス（募金箱）を配布し、個別寄金を募った。

協力者数：5件

(7) 令和6年度 歳末募金

期 間：令和6年12月～令和7年1月

内 容：障がいのある子どもたちを支援する活動を、継続的に進めるために、個人・団体に向けて、歳末の寄付のお願いを呼びかけた。

協力数：753件（前年度711件）